

T 公民館だより Toyosato

No. 79

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
11月号
令和元年11月1日発行



9月20日(金)、女性セミナーとシニアいきいきセミナーの合同学習会を開催しました。

今回は山形市の平清水焼窯元の「七右エ門窯」への移動研修で、12名の皆さんが参加。陶芸の体験学習に取り組みました。

学習では、皿や茶碗、花瓶など、作品によって製法が異なるため、初めに窯元の先生に基本的な作り方を説明していただき、個性豊かな作品に挑戦します。

参加者の中には、陶芸の経験者もいましたが、ほとんどが初体験ということで、皆さんそれぞれに作りたい

創造の楽しさを実感

女性・シニア
合同移動研修

充実の陶芸を体験



ものに応じてスタッフにサポートしてもらいながら、熱心に取り組みました。作業は、手回しロクロを使って粘土で形を作り、好みに応じて布や木の葉を使

い模様をつけます。皆さん楽しい中にも集中して取り組み、約1時間ほどで作品を完成させました。このあと好みの色づけをし窯で焼き上げて、仕上が

りは1ヵ月後。完成品が楽しみです。



皆さんの力作、オリジナル作品の完成

平清水焼
江戸時代後期に茨城から陶工を招いたのが始まりで、200年の歴史がある。硬く鉄分の多い千歳山の原土を使った磁器と、粘土を使った陶器両方の焼き物がある。窯元によって使う釉薬や技法が異なり、素朴な風合いの器が特徴。

パークヨガ大人気 成人事業開催



10月6日、平筒沼学習館園庭において、パークヨガ教室を開催しました。

この催しは成人事業として実施。初めて行う内容ですが、健康づくりへの関心が高く、多くの参加者でに

ぎわいました。講師には、ヨガインストラクターの高橋伸枝先生(鶉波)をお願いし、34名の皆さんが楽しみながらも熱心に受講しました。当日は、朝から雨降り

でしたが9時にはあがり、芝生が少し湿っていたため、ブルーシートを敷いて実施しました。その後は好天に恵まれ、さわやかな風と緑の芝生の感触を楽しみながら体を動かしました。

ヨガは、無理をせず自分のペースでゆったりとという先生の指導で、受講者の皆さんもリラックス。会場の学習館も静かで自然の音のみ聞こえ、終始穏やかに、ヨガに集中できました。

基本操作の習得めざす パソコン教室開講



9月17日、登米市視聴覚研修センターにおいて、パソコン教室を開講しました。

この講座は基本操作を学ぶ初心者向けの内容で、10月末まで基本的に毎週火曜日、合計8回の講座を予定。今年度は9名が受講します。

講師にはジップス佐沼校代表の小竹義隆先生をお願いし、基本ソフトWindowsの操作方法や簡単な文書作成と写真やイラストなどの組み込みまでを習得します。

開講式には8名の受講生が参加しました。

ひとくちメモ パークヨガとは？

スポーツジムや体育館などの屋内で行われるヨガに対して、主に公園などの屋外で行われるヨガをいう。

特徴は、自然の中で行うため開放感があり、マイナスイオンがたっぷり。芝生の上で裸足になることでリラックスができ、精神が安定するなどのメリットがある。

「地域から孤立・孤独死を出さない」をテーマに、豊里コミュニティ推進協議会が製作した映画『ひとりじゃない』が全国的に話題となっています。

登米祝祭劇場での上映会は、4月12日と13日の2日間実施しています。その間、ドイツ国際映像祭ワールドメディアフェスティバルでは銀賞、東北映像フェスティバルでは大賞という二つの荣誉ある賞を受けました。

「ひとりじゃない」各映像メディア受賞記念

感動ふたたび、アンコール上映会 祝祭劇場で



これを記念し、10月5日、再び登米祝祭劇場でアンコール上映会が開催され、260名

の視聴者が来館。感動の上映会となりました。

上映会には、監督の鐘江稔、撮影の倉田修次、主演の稲森誠、小林涼子の各氏が出席。この映画に対する思いや撮影の際の苦労話など、興味深いトークショー

もあり、会場から大きな歓声と拍手が送られました。

また、熊谷盛廣登米市長も出席され、この映画を通して全国に登米市をPRしていただいたとして、感謝をこめた記念の盾が4人の方々に贈呈されました。

この映画は、上映を希望する団体に無料で貸し出しを行っています。希望団体は全国に及び、申し込みも大変多い状況です。



熊谷登米市長から感謝の盾が贈呈

癒しのパステルシャインアートで描画を楽しむ

～第4回シニアいきいきセミナー開催～



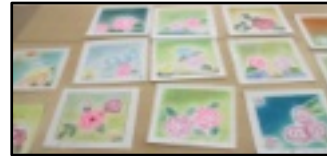
10月15日、公民館研修室において、第4回シニアいきいきセミナーを開催。21名の皆さんが受講しました。

講座は、好評のパステルシャインアート。講師は藤原寛子先生(仙台市)です。

今回は、チンゲンサイを

カットした断面を使い、思い思いのバラを描きます。

絵の基本である「たくさん色が混じり合い、ふんわり感・自然なつながり感を描き出す」技法を学び、バラの花が浮き立つようなすてきな絵が完成しました。



市民と議会の意見交換会を開催

～「ワールドカフェ方式」で登米市の未来を語る～



10月11日、公民館会議室において、市民と議会の意見交換会が開催されました。

テーマは①地域公共交通 ②子ども子育て③登米市の産業で、会議はワールドカフェ方式(席替え井戸端会議)という斬新な方法。

参加した11名の皆さんは、市の現状と未来について、活発に意見交換しました。

ナンダベ コレ
学習館 **15**

平筒沼学習館に展示している貴重な文化財をシリーズで紹介しています。

今回は、大昔の脱穀器具「千歯扱き」の登場です。

「ナンダベ」とは方言で、「何だろう」という意味で

千歯扱き(せんばこき)



千歯ともいい、木の台の上から鉄製の楯状歯が水平に突き出た形をしています。

用途は脱穀で、刈り取って乾燥した稲や麦の束を引いて梳き取ったり、叩きつけて穂から籾を分離する農具です。

この道具は、江戸時代の元禄期に和泉国高石北村の宇兵衛という人が考案したものといわれ、束のまま一気に脱穀できることから、この作業の効率が飛躍的に向上しました。

本シリーズのNo5で紹介した足踏式脱穀機が明治末から大正年間に登場。このため千歯扱きは急速に衰え、昭和初期には製造が終了。しかし、大切な種籾を痛めることなく扱くことができたため、昭和半ばまで使われていました。



11月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
11月1日(金)	いけばな教室	公民館研修室
11月2日(土)	地区市民文化祭(～4日)	公民館大ホールほか
11月5日(火)	パソコン教室(12日も)	視聴覚センター
11月6日(水)	サケ捕獲・採卵見学	東和町大嶺ほか
11月8日(金)	第2回歌声喫茶	多目的研修センター
11月10日(日)	ちんどん公演・軽トラ市	公民館駐車場
11月10日(日)	市民交流スポーツ大会	水辺公園ほか
11月12日(火)	シニアいきいきセミナー	公民館柔道場
11月17日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室

月 日	行 事 内 容	場 所
11月21日(木)	料理教室	多目的研修センター
11月23日(土)	ランニングバイクレース	公民館駐車場
11月24日(日)	ドッジビー大会	公民館大ホール

編集後記

東日本を直撃し、記録的な大雨や暴風の台風19号は、死者不明者90人超。今後も

増える見込みで、各地に甚大な被害をもたらしました。

自然の猛威と日頃の防災意識の必要性を改めて痛感しました。(佐々木)